

気候情報

2009年4月の日本の天候

- 北日本から西日本にかけて、高温だが気温の変動が大きい
- 北日本から西日本にかけて多照
- 沖縄・奄美で低温・寡照

4月の天気概況

北日本から西日本にかけては、月はじめには3月末からの低温が続いたものの、その後は高温で推移した。下旬には強い寒気が南下してかなりの低温となり、気温の変動が大きかった。沖縄・奄美では、低気圧や前線の影響を受けやすかったことに加え、亜熱帯ジェットの流れにより寒気が入りやすく、曇って気温の低い日が多かった。北日本から西日本にかけては、前半を中心に高気圧に覆われて晴れの日が多く、特に北日本、東日本太平洋側、西日本では顕著な多照となった。

上旬：北日本から西日本にかけては、1～2日と4日に低気圧が本州付近を通過して天気の崩れた地域があったほかは、高気圧に覆われて晴れの日が多かった。沖縄・奄美は、低気圧や前線および寒気の影響で曇りや雨の日が多かった。

中旬：北日本から西日本にかけては、14日から15日にかけて低気圧が本州付近を通過して広い範囲で曇りや雨となったが、そのほかは高気圧に覆われ、晴れて気温の高い日が多かった。沖縄・奄美は数日の周期で天気の変化した。

下旬：旬はじめと25日から26日にかけて低気圧が本州付近を通過し、北日本から西日本にかけては曇りや雨となり、北日本では大雨や大雪となったところがあった。低気圧の通過後には強い寒気が入り、それまでの高温から一転して低温となったほか、各地で強風が吹き荒れた。沖縄・奄美では、低気圧や前線および寒気の影響で曇りや雨の日が多かった。

4月の気候統計

月平均気温：北日本から西日本にかけて高かった。

一方、沖縄・奄美では低かった。

月降水量：北日本太平洋側で多く、年の170%を上回る場所があった。一方、東日本日本海側と西日本では少なく、北日本日本海側、東日本太平洋側、沖縄・奄美では平年並だった。

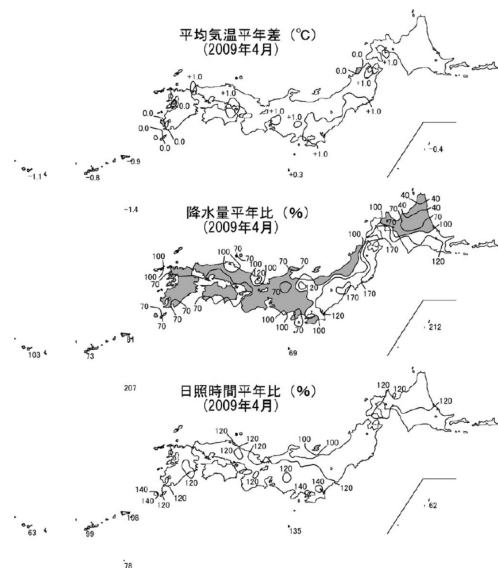
月間日照時間：北日本、東日本太平洋側、西日本でかなり多く、東日本日本海側で多かった。一方、沖縄・奄美では少なかった。

(気象庁観測部統計室)

4月の記録(1位更新のみ)

- ・月降水量少ない方から (mm)
 - 沖永良部 54.0
- ・月間日照時間多い方から (時間)
 - 館野 232.7 横浜 232.8 岐阜 249.5
 - 室戸岬 256.6 宮崎 237.9 油津 210.1
 - 牛深 221.1

2009年4月の平年差(比)図



注) 陰影の部分は、平年より低い(少ない)地域を示す。